

令和4年7月1日
(2022年)

西宮市長 石井 登志郎 様

西宮市協働事業提案審査会
会長 伊丹 康二

令和4年度 未来づくりパートナー事業～西宮市協働事業提案～
の審査結果について

令和4年度西宮市協働事業提案審査会において、未来づくりパートナー事業の審査を行いましたので、審査結果を下記のとおり報告します。

記

1. 審査会日時 令和4年6月8日(水) 9時00分から
2. 出席委員 伊丹 康二(会長) 西明 直子(副会長) 森下 こずえ
猪坂 幸司 桃谷 修司
3. 審査結果 別紙「令和4年度西宮市協働事業提案審査会 審査結果」

以 上

令和4年度 西宮市協働事業提案審査会 審査結果

日時：令和4年6月8日（水） 9時00分から13時00分
 場所：西宮市役所本庁舎8階 A811会議室

番号	事業名	審査会の結論	審査会意見
	提案団体		
1	室町時代のご当地曲 能「西宮」を謡おう！	採択	西宮を舞台とした能を通じて、市民にまちへの愛着や誇りを感じてもらうことに主眼を置き、市との協働を通じて適切かつ効果的な事業実施に努めてください。広く伝統芸能を浸透させるために、教育部門や他団体との連携を図ることも効果的と考えます。助成期間終了後を見据え、今後とも自立した活動となるよう、長期的な視点を持って事業に取り組んでください。
	能「西宮」を謡おう！実行委員会		
2	SDGsの先進地、夙川公園で学ぶ持続可能なまちづくり	採択	事業名にも掲げられている「SDGs」と各取組との関連性が不明確であると考えます。夙川公園や夙川オアシスロードを誰のために守っていくのか、今後どのようにしたいのかということを確認にし、事業の対象や取り組むべき内容を精査したうえで、事業の実施に取り組んでください。
	香櫨園コミュニティ協議会		
3	自治会活動の活性化をめざして	採択	自治会活動の活性化は、多くの自治会が抱える困難な課題ですが、提案内容からは、どのようなまちを目指して、どのように取り組むのかを読み取ることができませんでした。例えば防災や防犯といった具体的で関心の高いテーマを設定するなど、目的や手段を明確にしたうえで事業に着手してはいかがでしょうか。また、自治会への関心を高めるためには、イベントで自治会員を対象にした特典を設けるなど、自治会の良さを実感してもらえるような企画が必要と考えます。大学生のアイデアを積極的に取り入れることで、将来的に自治会活動の好事例となることを期待します。
	深津自治会推進委員会		

番号	事業名	審査会の結論	審査会意見
	提案団体		
4	令和4年防災週間の地域「避難訓練」の実施	採択	<p>阪神・淡路大震災の実体験を語り継ぐことや実践的な避難訓練を通じて、地域の防災意識の向上が見込まれます。多くの方に気軽に参加してもらえるよう、遊びや楽しめる要素を取り入れるとともに、地域の他団体とのつながりも意識して取り組むことで、より事業効果が高まると考えられます。他自治会のモデル的な取組となり得ることから、市の関連部署とも連携し、成果や課題を共有しながら進めてください。</p>
	仁川町2丁目自治会		
5	西宮浜まちじゅうミュージアム 2022	採択	<p>地域にあるパブリックアート等の作品を通して、地域住民が自分たちのまちを見つめ直すきっかけにするという視点が必要と考えられます。西宮浜への愛着と誇りを高め、定住促進に貢献するという目的を達成するために、地域資源を生かしていかに西宮浜の良さを知ってもらうか、住み続けたいと思ってもらうかということを意識して事業の実施に取り組んでください。</p>
	西宮浜観光社		
6	障がいのある子どもを持つ親がつながる講座	採択	<p>事業の実施にあたっては、様々な団体との連携や当事者ネットワークの存在の周知を積極的に図ることで、対象者の幅に広がりが見られるように努めてください。この活動を通じて、地域の福祉団体や相談支援事業所等の関係機関との新たな関係性が生まれ、今後の団体活動の活性化につながることを期待しています。</p>
	特定非営利活動法人ビレッジ		

番号	事業名	審査会の 結論	審査会意見
	提案団体		
7	コロナ禍における多胎家庭の子育て支援～交流と情報交換、子どもも親も楽しく過ごせる活動の場～	採択	多胎家庭を対象にした支援に限られる中、子供の成長や多胎家庭の孤立感の解消という観点から必要な事業と考えます。本事業の実施を通じて、コロナ禍においても安定的に多胎家庭同士の交流の機会を確保し、多胎世帯が抱える課題の解消につなげてください。
	双子みつごサークル cherry		
8	コロナ禍で表現の場を失った若者を応援する『にしのみや未来アーティスト』応援事業	採択	コロナ禍で失われた自己表現の場を創出するという趣旨や公平性の観点から、出演者は原則として公募としてください。広報等の面において FM 放送局との連携が有効と考えられます。また、ゲスト出演者と本事業の受益者である若者アーティストの区分を明確にし、受益者についても謝金が支払われることのないように留意してください。スタッフユニフォームの必要性についても疑問が残ります。「コロナ課題解決型」の趣旨に鑑み、真に必要な経費か再度検討してください。
	にしのみや未来アーティストプロジェクト		
9	コロナ禍の下親と子と地域をつなぐ保育所開放事業～オープンはらっぱ～	採択	今回の提案内容は、コロナ禍以前の取組と比べて大きな差異がないように見受けられます。「コロナ課題解決型」の趣旨に鑑み、個々の取組がコロナ禍で生じた課題の解決にどのようにつながるかを明確にしたうえで、事業の実施に取り組んでください。また、支出予算の半分以上を占める報償費について、内容や金額の妥当性について精査したうえで、適切に執行するよう努めてください。
	特定非営利活動法人はらっぱ		

番号	事業名	審査会の 結論	審査会意見
	提案団体		
10	脱ワンオペ育児 in 西宮～地域で支える子育て～	採択	全体を通じて、他団体との連携により効果的な事業実施が期待されます。情報誌については、これまでの団体活動で培われた経験やノウハウを生かし、市の情報とは異なる当事者目線の情報が多く盛り込まれたオリジナリティのあるものを作成いただくとともに、多くの市民の皆さんに手に取ってもらえるような工夫を心掛けてください。
	特定非営利活動法人 a little		
11	プレーパークで子育て親育ち(よちよちプレーパークと子育て相談)	採択	これまで長年にわたり活動されてきた団体の実績からも、実現可能性の面で高く評価できます。また、国有地プレーパークが使用されていない時間を活用し、子どもの遊び場の提供だけでなく、子育て相談や他のイベントを実施するなど、公益性も高い事業と考えられます。講師謝金をはじめとする支出について、団体が実施している他の事業ときちんと区別したうえで実施してください。
	にしのみや遊び場つくろう会		